

# 令和3年度(2021年)モニタリングシート

施設名		山田小 学童保育所														
視点	評価項目			6月			9月			12月			所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 期末評価	所管課 コメント	所管課 コメント				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置【常勤数・非常勤数・加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか【日報】	C 支援単位に対して支援員の配置人数が少ない為、適正な配置にすること。	B 府援助体制により支援員の配置不足改善済み。	B		B		B	B			B			
	資格者は事業計画どおり配置されているか【放課後児童支援員】・「放課後児童育成支援師」・「放課後児童専門育成支援師」		B		B	配置基準を順守すること。	C 勤務日数の多い職員が昨年度放課後児童支援員研修受講予定者がコロナ禍で受けられなかったことが影響し配置が厳しい時があった。	B		B	B	B	A 法人内の教育開拓員の放課後児童支援員登録が進捗し、学童で支援員が不足した際の補充ができるようにし、日々の応援体制を組んで配置した。			
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか		B		B		B		B		B	B	B			
	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座の通帳の有無】		B		B		B		B		B	B	B			
	団体の経営方針が明確であり、きちんととした経理がされていること資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【独立した会計帳簿】		B		B		B		B		B	B	B			
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】		B		B		B		B		B	B	B			
	収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B		B		B		B		B	B	B			
	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか【研修件名・内容】		B		B		B		B		B	B	B	A コロナ禍で研修機会が減少する中、オンラインを活用し積極的に外部研修を受講していることを評価する。		
施設の運営において公正性、公平性、公正性が図られているか	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること															
	給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賞金台帳】		B		B		B		B		B	B	B			
	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】		B		B		B		B		B	B	B			
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		B		B		B		B	B	B			
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B		B		B		B		B	B	B			
	利用者が公平に施設利用ができる 開所日数、開所時間は守られていたかよう、配慮されていること	【日報・月報・事業報告書】	B		B		C 開所時刻が無く、健の到着まで児童を外に待たせた。今後2度とこのようなことが無いようにすること。	B		B		B	B	B		
	文書の管理、保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】		B		B		B		B		B	B	B			
	施設の公共性、公平性について維持等、施設保全が適切に行われているか【事業報告書・実地調査】		B		B		B		B		B	B	B			
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】		B		B		B		B		B	B	B			
	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか		B		B		B		B		B	B	B	A 両事業の運営団体が異なるが、毎日参加し、怪我への対応など連携を図っていることを評価する。		
施設のサービス向上、利用者の增加等を図る方策が図られているか	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											A 満足度3.39	B			
	利用者からの苦情処理の体制がとられているか【相談・苦情をまとめた整理帳簿】		B		B		B		B		B	B	B			
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか【保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより・連絡帳】		A システム導入により、児童の入退出を管理し保護者へのメールにより児童の現状把握ができるようになったことを評価する。	A 入退室管理システム「コードモン」の管理、活用方法など、各学年との意見を見直し、さしらなる活用について評価する。	A 入退室管理システム「コードモン」の管理、活用方法を見直し、さしらなる活用について評価する。	A 入退室管理システム「コードモン」の管理、活用方法を見直し、さしらなる活用について評価する。	A コドモンを活用し、学年から情報発信(おたより・周知連絡)、保護者からの出欠変更や連絡相談など、相互の連絡が取れていて、保護者のニーズに応えている。	A 入退室管理システム「コードモン」の管理、活用方法を見直し、保護者のニーズに応えていることを評価する。	A				B			
で経営している事業が実績を残す	節電、節水等経費の節減に積極的に取り組んでいるか		B		B		B		B		B	B	B			
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書・行事参加者名簿】		B		B		A 月行事、季節行事はコロナ禍での行事といふことを意識しながら感染対策に十分留意した上で密を避け実施。	A 新型コロナウィルス感染症の影響で、行事の開催が難しいなか、事業計画にないコロナ禍でも実施できる行事を考え実施したこと評価する。	A 不特定多数人が集まる学生まつりは中止し、児童が生徒となり学年内で行う「キッズタイム」を企画、実施。	A ZOOMを活用し、いコロナ禍でも実施できる行事を考え、ZOOMを活用しての法人・保護者との交流行事や食育指導等を行った。	A コロナ禍であることを考慮し、ZOOMを活用しての法人・保護者との交流行事や食育指導等を行った。	A 事業計画どおりの実施が難しいか、日常的な工作活動や保育活動の充実を図り、ZOOMの活用やコロナ禍でも実施できる行事を考え実施したこと評価する。	A			
	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理制度が実行されているか【ヒアリング等】		B		B		B		B		B	B	B	A コロナの影響で実施できなかった行事に代わり、日常的な工作活動や保育活動の充実を図り、ZOOMの活用やコロナ禍でも実施できる行事を考え実施したこと評価する。		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか		B		B		B		B		B	B	B			
	個人情報の取り扱いが適切である個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】		B		B		B		B		B	B	B			
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】												B			
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか、また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	A 昨年度の感染症対策実践例に基づき、対策について検討を行い看護師と共に指針を定めた。また頭頸部及び腹部のケガについて対応と記録を見直した。	A 学園で感染症対策実践例を共有し、対策について検討を行い看護師と共に指針を定めた。また頭頸部及び腹部のケガについて対応と記録を見直した。	A 学園で定められた感染症対策の指針をもとに、対策を徹底している。また頭頸部及び腹部のケガについて対応と記録を確実に行っている。	A 法人本部のスケールメリットを生かした高い専門性を有する看護師を中心とした運営体制を有していることから、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、衛生管理及び安全対策に努めていることを評価する。	A 教育学園看護師を中心に団体が示す感染レベルに応じた保育活動をマニュアルとして作成し、安全安心な保育内容の実施を徹底している。	A 保育園に高い専門性を有する安定した経営基盤と運営体制を有していることから、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、衛生管理及び安全対策に努めていることを評価する。	A					A 敬愛学園統一で防災用品の見直しを行い、日々の運営に活用され、様々な状況に対応できるよう整備した。また、時間のため、一人用テープを購入し、おやつを個別に食べられるようにした。		

期末総合評価	B
所管課コメント	<p>市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。</p> <p>子育て関連事業の実績が豊富であり、法人本部のスケールメリットを生かした、保育士・看護師・管理栄養士など保育に高い専門性を有する安定した経営基盤と運営体制を有していることから安定的な運営を行っている。</p> <p>そのため、専門研修にも力を注ぎ、マニュアルも整備されており、コロナ禍においても新しい日常の活動ができている。</p> <p>今後も職員の育成・定着に努めるとともに、放課後子ども教室を通じて、学校・地域関係者との連携・交流を一層強めていくことを期待する。</p>